



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただけます

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

※毎週月曜日発行予定です

現在、求められている力を探る①～全国学力調査・小学校算数から～

4月18日(木)に、全国学力調査が全国の小中学校で行われました。子供たちの学力や学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、毎年行われているものです。

本市においても、右の写真のように、小学6年生と中学3年生が調査に臨みました。本市独自で採点を行い、今後おばねっ子が特に意識して取り組むポイントについてまとめているところです。今号では、小学校算数から見えてくるポイントを2点紹介します。



尾花沢中学校



福原小学校

●文章から数量関係を正確に把握して式に表せるようにする

1 (1) ゆうまさんは、折り紙を72枚持っています。

ゆうまさんが持っている折り紙は、こはるさんが持っている折り紙より28枚少ないです。

こはるさんが持っている折り紙の枚数を求める式を、アからエまでの中から1つ選びなさい。

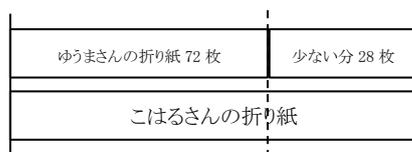
ア $72+28$

イ $72-28$

ウ 72×28

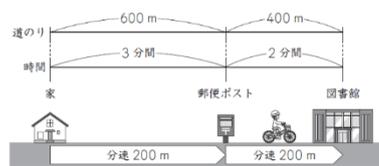
エ $72 \div 28$

【考察】「問題場面の数量の関係を捉え、式に表すことができるかどうかをみる」問題で「ア $72+28$ 」が正答〔正答率48%〕でした。文章の中に「少ない」の表現があったためか、「イ $72-28$ 」を選択した児童が43%いました。網掛の文章において、主語と述語を意識すると、(ゆうまさんが持っている折り紙)は(こはるさんが持っている折り紙)よりも少ないことがわかります。この関係は右図のようになり、「ア $72+28$ 」が正解であることが理解できると思います。文章を正しく読み解き、図などを使って数量関係を理解して式に表す力が求められています。



●(「速さ」という)用語の意味を説明できるようにする

4 (4) たけるさんは自転車で、家から郵便ポストの前を通って図書館まで行くのに5分間かかりました。家から郵便ポストまでと、郵便ポストから図書館までの道のり、時間、速さは、右図の通りです。家から図書館までの自転車の速さは、分速何mですか。



【考察】「速さの意味について理解しているかどうかをみる」問題です。家から郵便ポストまで分速200m、郵便ポストから図書館まで分速200mで、1分間に進む道のり、つまり速さは変わりませんので「分速200m」が正答〔正答率39%〕でした。計算してみても $1000(m) \div 5(分) = 分速 200m$ で正しいことが確認できます。しかし、33%の児童が $200+200=400$ と計算し「分速400m」と答えています。

大切なことは、「たすこと」の概念や「速さ」の意味を理解できているかどうか、ということです。難しい応用問題を解くというよりは、概念理解や意味理解を伴った知識・技能の習得が求められていると言えそうです。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330